

マルチメディア社会に向けた横浜市の情報化戦略

企画局高度情報化推進室
石田 正

I 地域情報化の系譜

1 ニューメディア時代の地域情報化

- (1) INS～いったい・なにを・するの？
- (2) 百花りょう乱の国の情報化構想
- (3) 技術先行・メディア先行・構想だおれのニューメディア時代

2 マルチメディア時代の地域情報化

- (1) マルチメディアをどうとらえるか
- (2) 何が変わったのかマルチメディア時代

II マルチメディア社会に向けた情報化推進

1 マルチメディア社会のイメージと留意点

2 マルチメディア活用の基本的視点

- (1) ニーズ・オリエンテッド
- (2) 担い手・仕組みの整備
- (3) 機能・役割の認識
- (4) コミュニケーションの多元化
- (5) 自由な発想で、既存の制約の改善とセットで
- (6) 柔軟で拡張性のある展開

- (7) 運用コストを重視
- (8) 多様、多層な主体による展開
- (9) 受益者負担の確保
- (10) ユーザーライクなシステム構築

Ⅲ 横浜市の主な施策

- 1 マルチメディア検討委員会の設置・運営
- 2 モデル事業の展開
 - (1) 視覚障害者朗読サービス
 - (2) CATVを活用した在宅支援
 - (3) コミュニティFMの実験
 - (4) インターネットモデルスクール
- 3 CATVの普及促進